

第8回 SDGs研究会

2023年3月3日(金) 13:00~16:20

会場

オンライン開催
(TKPガーデンシティPREMIUM札幌大通より配信)

定員

なし

参加費

無料

申込期間

2023年1月17日(火)~2月27日(月)

●下記サイトからwebフォームを通じてお申込ください。

<https://www.sapporo.coop/corporate/content/?id=820>

コープさっぽろ公式サイト→「お取引先の皆様へ」→「北海道SDGs推進プラットフォーム」



プログラム



基調講演: **綿貫 豊氏** 北海道大学 大学院水産科学研究院海洋生物資源科学部門海洋生物学分野 教授

テーマ「海鳥をとおして見えてくる人間と海の関係」

北海道大学大学院修士、農学博士。1988年より1993年まで国立極地研究所助手。1994年北海道大学農学研究科助手、助教授を経て、2003年より同大学大学院水産科学研究院准教授、2014年より教授。学生の頃より、南極、北海道や北極域の孤島で海鳥の行動・生態研究をしており、特にバイオロギング技術も使って、気候変動と人間活動(特に海洋汚染)の海洋生態系への影響を

海鳥の目を通して探ろうとしている。現場での観察から自分で問題を発見することを楽しみとしている。専門は、動物の行動生態、海洋生態、保全生物。主な著書に「海鳥と地球と人間」、「海鳥の行動と生態:その海洋生活への適応」、「ペンギンはなぜ飛ばないのか? :海を選んだ鳥たちの姿」。長野県出身。



事例報告: **續木 智志氏** キューピー株式会社 経営推進本部サステナビリティ推進部環境チーム チームリーダー

テーマ「キューピーグループのサステナビリティの取り組みについて」

2005年キューピー株式会社に入社。労務、工場総務、法務、経営企画を経て、2022年より現職。プライベートでは職場の紹介によりフードバンクのボランティア活動を始め、ホームレス向けの炊き出しや児童養護施設に食料を届ける活動に従事。活動を通じ

てフードロスや環境問題について強い関心を持つ。サステナビリティに関する業務を希望、異動が実現し現在に至る。



事例報告: **金子 修氏** 花王グループカスタマーマーケティング株式会社 社会コミュニケーション部門北海道地区 部長

テーマ「花王のESG戦略「Kirei Lifestyle Plan」の取り組み」

1989年花王化粧品販売株式会社に入社。全道及び名古屋・東京にて勤務し主にドラッグチェーンの業務を歴任後、2021年より現職。販売部門・北海道地区でのSDGsを推進。花王の知見を活かした「清潔・健康・美・環境」に関する講座を幅広いステークホルダーの方

へ提案・実施。花王のESG戦略「Kirei Lifestyle plan」は生活者の皆様のこころ豊かな暮らしの実現に向け、生活者の目線にたった花王らしい戦略として「ESG視点のよきモノづくり」を中心に社会のサステナビリティにつなげる取り組みを行っている。北海道小平町出身。



事例報告: **槇田 恵治氏** 北海道労働金庫 地域共生推進室 室長

テーマ「つなぐプロジェクトを軸とした共生社会の実現に向けた取組み」

北海学園大学経済学部卒業。1998年北海道労働金庫に入庫。帯広支店・本店営業部での勤務の後、営業推進部・非営利協同セクター取引推進室での業務を経て、2022年3月より現職。中期経営計画(2022~2024年度)のコアバリューのひとつとして掲げた

共生社会の実現に向け、NPO団体・生協団体の皆さんとの連携を深め、地域課題の解決に資する取組みを進めている。協同組合ネット北海道の事務局メンバー。北海道NPOバンクの理事。北海道小樽市出身。

問合せ

北海道SDGs推進プラットフォーム事務局(生活協同組合コープさっぽろ 組織本部)

csap.sdgs@sapporo.coop / 050-1751-4868